

放っておくとこわい “溶連菌感染症”

★溶連菌感染症とは溶連菌という細菌がのどについておこるかぜによく似たうつる病気です。

★主な症状は**のどの痛みと発熱**です。
舌はイチゴのようになります。
体や顔、手足に発疹が出る
ことがあります。



★診断はのどの細菌検査でできます。

★治療は**抗生剤をきちんと10日間**飲まなければなりません。

症状はすぐ取れますが薬を途中でやめると再発します。

★きちんと治療しないと2～3週間後に**急性腎炎**や**リウマチ熱**などの合併症をおこすことがあります。

★兄弟にうつりやすいので症状が出てきたら早めに受診しましょう。